



2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 3日 火曜日	試合コード	#28
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	山鹿市総合体育館

	A		スコア				B	
	結果	韓国	33	前半	27	ブラジル		
16 — 14								
後半								
17 — 13								
第一延長前半								
—								
第一延長後半								
—								
第二延長前半								
—								
第二延長後半								
—								
7mc	—	—						
KOR	—	—	BRA					

戦況	見出し	後半に強さを見せた韓国がブラジルの猛攻を防ぐ
	前半	KORのスローオフで始まった。先制したのは、BRAN〇18のロングシュート。BRAは積極的にKORの高いDFの隙間を狙ってポストシュートやサイドシュートで得点する。5分KORの退場からBRAは勢いを増し、BRAのGKN〇87のナイスセーブもあり開始10分で5-9とリードする。11分今度はBRAの退場からKORが速攻やブレイクスルーで5連続得点し、16分10-9と逆転されたところでBRAがタイムアウトをとる。その後試合は一進一退の攻防が続いて行くが、KORのLWN〇7のスカイシュートやGKN〇16のナイスセーブなどがあり、試合はKORがやや優勢で進んで行き、KOR16-BRA14で前半を終了した。
後半	後半も一進一退の攻防が続き、開始9分まで2点差のまま進む。その後、KORの固いDFにBRAのミスがあり、KORはそのこぼれ球からの速攻を決め点差を4点に広げる。BRAは後半10分たまらずタイムアウトをとる。BRAGKN〇12のナイスセーブもあり反撃したいところだが、なかなか逆転できない。後半20分に入っても24-28の4点差のまま。KOR、BRA双方とも、相手の退場時にGKを下げ、7人攻撃に出る。KORはこの7人攻撃時の得点を着実にものにしていける。KORはセンターN〇23のゲームメイクも光り、勢いを増して行く。BRAのシュートミスもありKORはNO7の速攻やN〇11のステップシュートなどでさらに点差を広げていく。27-33のKORの勝利で終了した。	



戦況作成者	岩永 孝博
-------	-------